

NIFS サテライト通信

第4号 平成22年7月27日



鹿屋体育大学=NIFS (National Institute of Fitness and Sports in Kanoya) の東京サテライトキャンパスでは、5月24日(月)から7月26日(月)までの毎週月曜日に開催していた貯筋運動教室が終了しました。

最終日には、10回の教室すべてに参加した21名の方に、皆勤賞として、表彰状と賞品(鹿屋体育大学オリジナル日本タオル)を贈呈しました。教室が終了しても、貯筋運動を続けて、健康で楽しく、若々しさを保って(長生きして)いただきたいと思います。3ヶ月間ありがとうございました！

平成22年度の前期授業も終了間際

東京サテライトキャンパスで開講されている前期授業も終盤を迎えました。7月30日～8月1日に開講される運動処方論特講が終わると、前期分の授業は終了となります。2009年10月に入学した社会人大学院生3名は、前期の授業が終わると、研究を中心とした活動へ。9月には中京大学で開催される日本体育学会にも参加予定です。

前期に引き続き、後期も文京区と共催で貯筋運動教室を開講したり、企業とともに産学連携のプロジェクトを進めたりと、サテライトキャンパスでは、首都圏を中心に「鹿屋体育大学」を発信していきます。

国際社会学会@スウェーデンへ

7月11日～17日まで、スウェーデン・イエテボリ大学で行われた第17回国際社会学会に、大学院生ヨーコ・ゼッターランドさんと研究員の成田が参加してきました。主に私たちは、スポーツのセッションに出入りし、自身の研究の紹介と、諸外国の研究動向、資料収集を行いました。今回新たに広がったネットワークを駆使し、今後の研究に励みたいと思います。

イエテボリという街



「イエテボリ」と言われても、何？それ？頭に疑問符がつく人がほとんどでしょう。現地発音でイエテボリ(Göteborg)、英語だとゴッセンバーグ(Göthenburg)といい、スウェーデン第二の港町。市内を路面電車が走り、オープンカフェで楽しむ夏の太陽。白夜まではいきませんが、夜の12時過ぎまで日が沈みませんでした。ゆっくりするには、いい街です。

今月の一冊

「30万人のワーキングホリデー」
ワーキングホリデー体験者のつどいの会/ビネバル出版



海外経験者33人の心の有り様が書かれている本書は、今の自分に、本当に何が必要なのか？を考えさせてくれる。行くだけでは、何も意味はない。

世間からは、遊んだとすらみなされる。結局は、自分の力で、培った能力をどうやって生かすのか？自らを、崖っぷちの状況に追い込み、そこで得た、気づいた何か。ワーホリに行く、行かない関係なく、人生の参考として読んでみてほしい。

8月の主な行事予定

7月30日(金)～8月1日(日) 集中講義：運動処方論特講
8月7日(土) 貯筋研究プロジェクト測定会
8月22日(日) 大学説明会
8月23日(月) 大学院入試(修士課程・秋季入学)

編集後記

前期の授業や公開講座が終わり、少し静かなサテライトキャンパスを迎えています。皆さん、お気軽にお立ち寄りください！
通信スタッフ津々木